



高山西ロータリークラブ

例会報告

第2630地区 岐阜県 濃飛分区 創立1966年1月15日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 鍋島 勝雄
- 幹事 中村 良平
- 会報委員長 粟原 藤義



「田んぼとアゲハ蝶」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

第2630地区年次大会を大成功に終了されました、地区代表幹事 西野徹様・実行委員長 岩堤慶明様・地区大会幹事 野畑国久様の来訪を心から歓迎いたします。



大会はバランスの取れた“おもてなしの心を大切に”を全面に出した大会でした、またコ・ホストクラブとして当クラブの会員の方々にお手伝って頂いたことに対しまして心から感謝いたします。

今回の地区大会につきましては、後ほど会員スピーチをいただきますので割愛させていただきますが、当クラブのインターシティ・ミーティングと地区大会成功の裏には、高山ロータリークラブ会長 住吉人さんと当西クラブのガバナー補佐 伊藤松寿さんに共通している点がありました。記念講演を依頼されたエピソードを紹介させていただきます。IMの講師杉原厚吉さん、地区大会 金美齢さんに対するフォロー・アップの凄さです。特に住さんは自分の身体を病魔に襲われていましたが、お願いした以上はと決定以後自分ができる情報を電子メールにて一ヶ月に数回流すと同時に講師の要望に対しての適切な回答をされていました。講演の中で杉原さん・金さんとも、手紙一通にての講師要請が普通だが、心のこもった要請を受けたことを披露され高山で講演を出来る喜びを前面に出されて感動を私たちに与えていただき非常に良い講演でした。

実はフォロー・アップで思いますのは 高山クラブの北村勝さんの奥様 教子さんです。私の妹が病魔に襲われ7年目に成りますが入院している越谷市立病院の院長が北海道の郷里にて幼馴染とのことで、機会が有るたびに電話にて妹のことを宜しくとお願いしていただき、お陰で昨日も院長の回診にてとても親切に往診していただいていた感謝しています。

人間として大切な事は何かを教えていただいたことに感謝いたします。

<幹事報告>

◎高山市デンバー市姉妹都市提携50周年記念事業実行委員会より



・デンバー・ムニシパル・バンド & 高山市民吹奏楽団
ジョイントコンサートのご案内

日時 11月20日(土) 開場18:00 開演18:30
会場 高山市民文化会館 大ホール
入場料 一般1,000円、学生(高校生以下)500円、未就学時無料

<受贈誌>

台北東海 RC(会報)、台北市松年福祉會(玉蘭荘だより)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	37名	8名	45名	45名	100.00%
本日	34名	—	34名	45名	75.56%

<地区大会実行委員会よりお礼のご挨拶>



大会実行委員長
岩堤 慶明 様

地区代表幹事 地区大会幹事
西野 徹 様 野畑 国久 様

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

<本日のプログラム> 地区大会報告



米澤 久二

日曜午後から雨が降りましたが、大会期間中、天気も良く、大会は整然と行われ、参加者も数多く大成功の大会だったと思

います。時間を追って報告します。



協力者の私たちは、初日土曜日 9時に会場に集合しました。西クラブからは荷物の預かり所の係、受付係、会場係と多数協力者として参加されました。私の担当は会場係で参加者を会場の席までの誘導が主な仕事でした。高山クラブの面々は緊張され、一生懸命準備されていました。リハーサルも念入りに行われていました。11時ころから『ロータリーバンド』の演奏会がはじまりましたので聞きにいきました。

1時45分からオープニングセレモニーとして高山西高校のウィンドアンサンブルによる演奏が始まりました。プロのトランペットの方に加え総勢80人余りの若い、力強い演奏でした。赤いブレザーが栄え、ぐいぐいととても引きつけるものがありました。『本日のメインのプログラムだ』と高山クラブのメンバーの方が仰っていましたが、圧倒されるような演奏でした。もう少し聞きたいなと思いましたが、2時に桑月ガバナーによる点鐘があり、いよいよ大会が始まりました。

会長代理の記念講演は『変化を始めたロータリー』をテーマにお話されました。R I 表彰、地区表彰が整然と行われました。なお高山中央ロータリーはじめ6クラブが会長賞を受賞されました。

最後にパストガバナーの由良 久さんの講評がありました。私としては一番印象に残っています。『ロータリー活動も停滞していると言われていますが、表彰されたクラブのように、がんばって活動しているクラブがあります。自分のクラブに引きこもっているとメゲますが、地区大会へ参加して、がんばっているクラブの状況を知れば元気になることができます。』 午後4時に初日の行事が終わりました。

なお、遠くからの大会参加者の皆さんは、お泊まり、宴会さらには二次会にも出かけられ、結構飲み屋さん等は満員だったそうです。予約するのが大変だったと、さる業界の関係者の方は仰っていました。経済効果は非常に高かったそうです。

高山での開催は20年間くらいに一回と聞きました。多分次回の高山開催の大会は参加できないと思いますが、今回参加できて大変よかったですと思います。



遠藤 隆浩

第2日目について金美齢さんの講演を中心に話させていただきます。



オープニングには竜神台のからくり舞に舞っていただき、高山らしさが満喫できました。

講演は金美齢さん。1934年台湾生まれの76歳。評論家・コメンテーターとしてよくマスコミ等にでられる親日家として有名な方です。ロータリークラブの大会の講演は普段身近には見られないような方が出てきて直接お話をされるんですが、今回も大変感銘をうけるようなものでした。

簡潔に言うと、日本は小さい国ではない。昔からの美点を失わないで大国として自信を持ち、世界に向き合っていきたいということでした。台湾には日本精神という言葉があり、あの人は日本精神があるというのは非常な褒め言葉で、信頼できる人ですよという意味あいがあるそうです。昔の日本の

例会報告

よいところは台湾に残っているといわれますが、では賞賛される日本精神とは何でしょうか。

まず第一に約束と時間を守ること。これは目に見えないおきなインフラです。それと奉仕の精神。日本のロータリーの創立の精神も根底には日本精神があるようです。米山梅吉翁は隠徳の人とよばれました。ノーブレス・オブリージュ。恵まれたものは社会に対して責任がある。ちなみに金さんの旦那さんは若いころ米山奨学生だったようで金さんはそのことを非常に感謝されていました。

台湾には当然のごとく、台湾に生まれ育った人が昔からいます。戦前は日本に統治されていました。戦後は大陸においては中国共産党が中華人民共和国を設立、蒋介石ひきいる国民党は台湾に逃れ中華民国を設立しました。何故、台湾には親日家が多いのか。金さんは言われました。歴史には光と影がある。日本の統治はプラスの面、マイナスの面、相殺してプラスの面が残ったと。これもまた歴史の偏らない一つの側面だと思います。

そして金さんは農耕民族の美点としての日本精神を大事にしつつ、グローバル社会においては、幾千万といえども我行かんという狩猟民族の気概を持たなければならないと言われました。今、日中関係の難しい中、日本への大変暖かいエールでした。また、若いころ金沢の帰りに高山に寄られ、春慶の下駄を買われたそうです。高山市長との会話の中で不易流行という言葉がでたようで、高山市は何を変えてなにを変えていけないのかということにも言及されました。

懇親会は人数のこともあり3会場に分かれて催され、祭り料理がバイキング形式でなく1人1人膳で出ました。クラブとしての2次会も中村幹事のご配慮により部屋が設定されており十分飲ませていただき、荷物係の役も無事終えて充実した一日でした。

(例会での発表中、金さんを何度か宋さんと言っていたような気がします。金美齡さんと宋美麗(蒋介石の妻)さんがどうしても混同してしまいます。お許しください)。



平 義孝

ロータリー2630
地区大会が10月23日24日の二日間高山市文化会館で開催され 岐阜県、三重県の80RCから1300名が参加され、

人との交流を大事にし、地域の為になるかどうか 又地域を育てることが重要など江崎柳節RI会長代理がお話をされました。

今、変化を始めたロータリーとして今何をなすべきかを考える時がきました。又 RI会長のテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」であり、私たちは、地元地域社会の誠信と全世界の人々のために善意をつないで協力と支援もお願いしたいと話されました。



第2630地区 桑月心ガバナーは今年度「共に生きる」ということを様々な意味合いでお話をされておられます。人がそれぞれ生きていくということは、その時々で様々な人と出会い、場を共有し共々生きてきたのであり今後も共に生きていくことも意味します。古き世代から新しい時代へ「共に生きる」ことの意味合いの継承をきちんと行なっていきましょうと話されました。

講演は金美鈴氏が「地域の繁栄は国の繁栄」と題して話をされ日本人はもっと自信を持ちなさい。そしてロータリーの皆さんは勇気と元気を与えてくださいと話された。



二日間の大会は 伊藤松寿ガバナー補佐の活躍もあり成功に納めることが出来、大変素晴らしい大会でした。高山ロータリークラブの皆様はじめ、西クラブ、中央クラブの皆様大変ご苦労様でした。

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

<ニコニコボックス>

●高山RC 西野 徹 様、岩堤 慶明 様、野畑 国久 様

お陰様で地区大会無事終了いたしました。会長以下皆様には全員登録の上、物心両面から数々のご協力やら、当日にも沢山の方にお手伝い戴き心よりお礼申し上げます。

●鍋島 勝雄さん

①西野地区代表幹事、岩堤地区大会実行委員長、野畑地区大会幹事、大会成功おめでとうございます。

②先週の例会、急に欠席しまして折茂副会長、斎藤エレクトには迷惑をかけてすみませんでした。また井辺さん来年度よろしく願いいたします。

●中村 良平さん

高山RC岩堤地区大会実行委員長、野畑地区大会幹事、西野地区代表幹事ようこそお越し下さいました。大成功の地区大会ご苦労様でした。金美齢さんの講演は最高にすばらしかったです。また、たくさんのお酒をいただきまして有難うございました。

●野戸 守さん

岩堤さん、野畑さん、年次大会はご苦労様でした。大会は大成功で非常に良かったです。

●山本善一郎さん、平 義孝さん、田近 毅さん、内田幸洋さん、米澤 久二さん、小田 博司さん、小林 勝一さん、堀川 和士さん、谷井 伸之さん、垣内 秀文さん

第 2630 地区の年次大会、大成功おめでとうございます。心に残る素晴らしい大会でした。高山クラブの皆様は、大会準備に尽力され本当にご苦労様でした。

●挟土 貞吉さん

①地区大会、皆さんご苦労様でした。2日間に渡り私の身体を気遣って親切に面倒を見て下さった中林さんをはじめとする多くのメンバーに感謝し、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

②高山クラブの皆さんようこそ。

●垂井 政機さん

夏から秋にかけて宮川でカワガラス、ササゴイ、カワセミを何回か見かけました。高山の自然のスゴサを改めて知らされています。地区大会のセンスの良さ、金美齢さんの講演もカンゲキしました。

●古橋 直彦さん

例会を2週続けて欠席、地区大会にも参加できませんでした。来月も2回出れません。『出席するのが面倒だ病』が出る前にリハビリにやって来ました。

●井辺 一章さん

今朝も早くから山へ茸探しに!!14:00～またモクダイ採りに頑張ります。ニコニコ谷井さんに敬意を表しニコニコへ。

